小平・村山・大和衛生組合

えんとつ

No.22

小平・村山・大和衛生組合は、3市のごみを処理している清掃工場です。

《 No.22 主な内容 》

- 3市共同資源化推進市民懇談会　委員募集
- えんとつ座談会 参加者募集
- ごみ処理施設部分更新施設整備工事完了
- えんとつフェスティバル2007の報告
- 小金井市のごみ処理支援状況
- 「こもれびの足湯」この1年

えんとつアートギャラリー

「このまるいの・・・・・なんだろう?」

※答えは4ページ目の下段にあります。

えんとつフェスティバル2007の報告

●元気いっぱいの和太鼓

●南国ムードのフラダンス

●プロ級のバンド演奏

昨年の10月13日(土)に地域の皆さんの共催による「えんとつフェスティバル2007」が開催されました。

晴天の中、盛大に行われたイベント、行列ができるほどの模擬店、多数の参加者で賑り上がったリユース品の抽選会、また、今回は地元の方も出演され大変好評で、とても暖かいのある一日となりました。

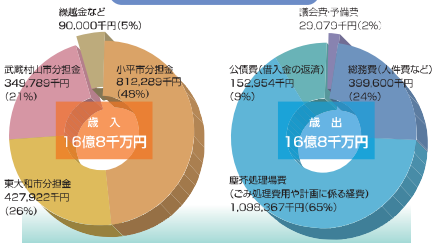
平成18年度一般会計決算(概要)

歳　入　1,654,413,086円　歳　出　1,820,460,931円　差引残額　33,952,155円

<平成18年度の主な事業>

ごみ焼却余熱を利用した足湯施設(愛称「こもれびの足湯」)の整備、3号ごみ焼却施設反応塔取替工事、2号井改修工事等

平成20年度一般会計予算(概要)



平成20年度の主な事業

- 受信障害地域の地上デジタル放送改修工事
- 3号ごみ焼却施設のごみピット消火設備改善工事
- 排ガス処理設備(バグフィルタ)の弓布取替工事
- 3市共同資源化推進市民懇談会の設置

小平・村山・大和衛生組合議会報告

11月定例会　開催日　平成19年11月20日(火)

議案番号	内　容	議決結果
議案第17号	小平・村山・大和衛生組合職員の懲戒手当に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第18号	平成18年度小平・村山・大和衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定について	認　定
議案第19号	平成19年度小平・村山・大和衛生組合一般会計補正予算(第2号)	原案可決
――	議員の派遣について	原案可決

2月定例会　開催日　平成20年2月19日(火)

議案番号	内　容	議決結果
議案第1号	小平・村山・大和衛生組合監査委員の選任につき同意を求めることについて	同　意
議案第2号	小平・村山・大和衛生組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第3号	平成19年度小平・村山・大和衛生組合一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第4号	平成20年度における小平・村山・大和衛生組合を組織する市の分担金額について	原案可決
議案第5号	平成20年度小平・村山・大和衛生組合一般会計予算	原案可決

小金井市の可燃ごみの受入実績

小金井市などのごみを処理していた二枚橋衛生組合は、ごみ処理施設が老朽化したため、昨年3月末に焼却炉を停止しました。小金井市は、多摩地域ごみ処理広域支援体制実施要綱に基づいて、国分寺市をはじめとする多摩地区の自治体や一部事務組合に、ごみ処理の支援を要請しています。

当組合はこの要請を受け、昨年4月から主たる支援先の焼却炉の定期補修時や点検時に、可燃ごみを受け入れています。今年度の受け入れは、2月15日に終了しました。

年　月	搬入量(トン)
平成19年4月	16.24
5月	352.87
6月	210.11
7月	164.80
8月	―
9月	84.98
10月	442.61
11月	214.73
12月	―
平成20年1月	115.09
2月	206.71

皆さんの清掃工場を見学しませんか?

○見学は電話予約制です。(対象は3市に在住・在勤の方。)
○原則として見学日は火曜日から金曜日の平日の午前中とさせていただきます。
○工事等の都合で見学をお断りすることがあります。
申込みは、小平・村山・大和衛生組合総務課(☎ 042-341-4345)まで

■平成19年度見学者数実績(4月～12月)

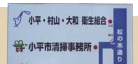
	小平市		武蔵村山市		東大和市		その他		合　計	
	見学者数	グループ数	見学者数	グループ数	見学者数	グループ数	見学者数	グループ数	見学者数	グループ数
小学生	868	11	249	3	490	6			1607	20
一　般	150	16	40	3	195	9	15	3	400	31
合　計	1018	27	289	6	685	15	15	3	2007	51

えんとつアートギャラリー こたえ

写真は、3号炉のえんとつの中に入って、下から上に向かって撮影したものです。明るい丸い部分は青空です。その周りは、えんとつの出口の内壁部分です。組合の焼却施設は、平成33年の更新で現在の施設でみなさんのごみを処理します。このえんとつも、「新しい焼却炉にバトンタッチするよ!!では!」……と言っているかのように記っています。

「こもれびの足湯」この1年

=来場者約13万人=



●この看板が目印

●ゆず湯に心も体もポッカポカ

昨年、4月14日(土)にオープンした「こもれびの足湯」。ごみ処理事業について理解していただき、地域コミュニティの場として設置しました。まもなくオープンから1年、大勢の方にご利用いただき、来場者は、この1年間で13万人にものぼりました。

地場野菜の販売や手作りパンの販売も大変好評です。

木々の隙間から降りそそぐ木漏れ日、優しく包まれる皆さんの笑顔、会話も弾んでとても楽しそうです。

これからも、みんなできれいに楽しく、ご利用くださるようよろしくお願いします。

●好天のもとオープンを祝いテープカット

●薄化粧と湯けむりちょっとロマンチック

●定期清掃でいつも清潔に。

VOICE 編集後記

昨年4月に オープンした組合の余熱利用施設「こもれびの足湯」が開場から1年を経過しようとしています。開場以来地域の皆様はもとより、遠方からもたくさんの方々にご利用いただき、大変ありがたく思っています。

私たちを取り巻く自然環境は、水・エネルギー・食料など私たちの生活にとって必要なものを生み、大きな恵みを与え続けてくれています。けれども私たちの暮らしは、「速さ」や「便利さ」を求めて、エネルギーや資源の利用・熱の廃棄を増大させ、地球の資源は有限であることを意識せざるを得ない状況となっています。今、全世界をあげて、その限り有る資源を大切に使う取組が進められています。

「このあたたかさはなんだろう」こもれびの足湯の敷地中央の看板に、こんなメッセージがあります。もちろんお湯はごみの焼却熱を利用しています。しかし、このメッセージには、この限り有る資源を生かし、自然環境や人を大切に思う「あたたかな心」を訪れる方々に伝えたい、との願いが込められています。

言葉は知られただけたるもの。私たちの子や孫、次世代のためにもいまある物や環境を慈しみ、末永く使っていく「あたたかい心」が、この地域から広がることを期待しています。

発行
小平・村山・大和衛生組合
187―0033 小平市中島町2番1号
電話　042-341-4345
平成20年3月　発行
小平・村山・大和衛生組合は、小平市・東大和市・武蔵村山市、3市の市民生活から出るごみを処理する清掃工場を、管理運営する一部事務組合(特別地方公共団体)です。

再生紙を使用してます。
この紙は、リサイクルできます。有効に再利用してください。

組合のホームページアドレス http://www5.ocn.ne.jp/~kmyeisei/

小平市・東大和市・武蔵村山市のごみと資源の将来について

3市共同資源化の具体化を進めます。

「3市共同資源化※1等に関する調査報告書」に示された平成33年の3R※2ビジョン

協働と環境創造に基づく「持続可能な循環型社会」

○環境に対する考え方の変化

資源物やエネルギーの有限さをだれもが認識し、自然環境とともに次の世代に残すことが、私たちの責任であることを誰もが感じている。

暮らしや事業活動のあらゆる場面で、「環境」に配慮することは「ごくあたりまえ」であり、だれもが実践する社会となっている。

○環境創造のイメージ

大量の廃棄物を排出し、処理し続けることが、私たちに様々な課題をもたらしてきたことを誰もが理解している。これまで求め続けてきた「物質的豊かさ」から、廃棄物をやらないライフスタイルを志向するなど「新たな豊かさ」を求め、社会全体で、あらゆる主体が自発的に行動を生み出し、実践する社会となっている。

平成33年度　長期目標

○ごみ処理システムの統一

○ごみ焼却施設の更新

○リデュース（発生抑制）・リユース（再使用）をめぐるイメージ

「使い捨て」の風潮は衰退し、「必要なものを、できるだけ長く使うこと」がごくあたりまえとなっている。消費者は、環境への負荷を比較しながら商品を選び、メーカーは、製品の環境負荷を最小とすることが当然となっている。

ライフスタイルの変化により、暮らしや事業活動から発生する不要物の量は激減し、行政主導の廃棄物処理は姿を消している。

平成28年度　中期目標

（発生抑制率10.9%、総資源化率36.0%）

○3市が統一してめざすべき姿の設定

平成23年度　短期目標

（発生抑制率0.4%、総資源化率25.2%）

○3市資源化基準の統一

○3市共同資源化施設の整備

平成20年度

○3市共同資源化の具体化

→検討主体「3市共同資源化推進本部」

→市民懇談会の設置

具体化に向けた市民意見を反映

→施設見学会、えんとつ座談会の開催

平成19年度

○調査報告書の市民報告会を開催

→3市市内で計4回開催

○具体化に向けた体制整備

→3市共同資源化推進本部を設置

専門事項の調査検討のため、「共同資源化検討部会」及び「不燃・粗大ごみ処理検討部会」を設置

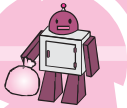
※1　3市共同資源化とは

持続可能な循環型社会に向けた取り組みをより一層進めるために、環境に関する考え方を適切に捉え、あるべき姿を設定し、実現に向けたシナリオを描く作業を、3市と組合が協力して行うものです。

具体的内容は、施策（ソフト）面として、資源化基準・分別方法の統一や3R施策強化に向けたシステム設計をすること など、施設（ハード）面として、缶、びん、ペットボトル、容器包装プラスチック、乾電池及び蛍光管の資源6品目の資源化機能の具体化及び不燃・粗大ごみ処理機能を更新（建替）することです。

※2　3Rとは

ごみをつくらず（発生抑制=Reduce）、使えるものは繰り返し使い（再使用=Reuse）、いらなくなったものは資源としてリサイクル（再利用=Recycle）する取組をいいます。頭文字の3つのRをとって、「3R」と呼ばれています。



3市共同資源化推進市民懇談会委員

募集！

募　集　要　項

今後の3市の資源化について、皆さんのご意見をお聞かせください。

応募資格：小平市、東大和市及び武蔵村山市に在住の20歳以上の方

募集人員：各市2人（計6人）

任　　期：平成20年5月から平成21年3月を予定

応募締切：平成20年4月10日（木）（当日消印有効）

応募方法：次の内容を、A4用紙に記入し、送付または持参してください。

①「私が考えるごみ問題」をテーマに、400字から800字にまとめたもの。

② 住所、氏名、年齢、職業及び連絡先（電話番号）を記入したもの。

謝　　礼：9,000円／1回（所得税込）

選　　考：選考委員会で決定し、4月下旬に、ご本人に通知します。

応 募 先：小平・村山・大和衛生組合　計画課

住所　〒187-0033　小平市中島町2番1号

☎ 042-341-4345　FAX 042-343-5374

3市共同資源化推進市民懇談会

「3市共同資源化推進市民懇談会の概要」

<委員の構成>

今回募集する委員6人のほか、3市の廃棄物減量等推進審議会から推薦を受けた方　計3人、施設建設を計画している場所の近隣の方3人及び学識経験者1人の合計13人を予定しています。

<活動日程>

平成20年5月から12月までの期間に、10回の会議、2回の施設見学を予定しています。会議は平日の午後の3時間程度、日時は委員の皆さんで調整していただきます。

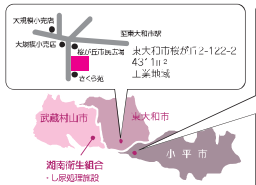
<活動内容>

平成18年度に3市と組合が作成した「調査報告書」をたたき台に、①3市の資源化基準の統一、②3市における3R※3施策について、③3市共同資源物処理施設のあり方、④不燃・粗大ごみ処理施設のあり方などについて、率直なご意見を伺います。

<3市共同資源化施設を計画している場所>

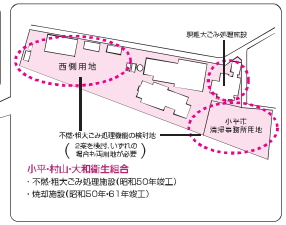
資源化機能の検討地
【東大和市用地】（現東大和市リサイクル施設用地）

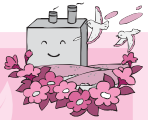
資源6品目の資源化機能を具体化します。



不燃・粗大ごみ処理機能の検討地
【組合及び小平市清掃事務所用地】

不燃・粗大ごみ処理機能の更新を計画します。





<市民懇談会設置の背景>

3市共同資源化の具体化のためには、まず、環境という視点から私たちのくらしを見つめ、これから10年後、20年後にどうなるか、どうすることが良い方向なのかを検討しなければなりません。そして、あるべき姿を設定し、望まれる3R※3施策を提案、必要となる資源化や処理施設を検討するなど、実現に向けた取り組みを始めなければなりません。ごみをつくるのも、減らすのも私たちが関わり、そしてその費用を負担しています。この取り組みを進めるためには、検討の段階からの市民の参加と協力、様々な主体との協働が必要です。

<平成18年度>「3市共同資源化等に関する調査報告書」を作成

○ごみ処理の現状と課題を整理

平成17年度実績　：人口33万人、排出量894g/人・日、総資源化率23・7%

課題及び配慮事項：施設の老朽化、プラスチックの処理、事業の継続性など

○将来ビジョンとシナリオによる目標設定

シナリオ：「行政主体」、「行政・民間の役割分担」及び「民間主体」の3つのシナリオを検討

目　　標：短期、中期及び長期の3段階で数値目標とともに設定

数値目標は、平成17年度実績に対する発生抑制率及び総資源化率として設定

○施設整備等具体策の検討　前提条件を整理。資源化機能と不燃・粗大ごみ処理機能を分散して検討

○具体化に向けた体制整備　3市共同検討組織の必要性とあり方、具体的検討内容を提案

えんとつ座談会　参加者募集します！

ごみ問題を話してみませんか？春の庄湯も楽しめます

内　　容　① リニューアルしたての「組合紹介ビデオ」の上映

② 3市共同資源化等に関する意見交換

③ 工場見学

④ こもれびの足湯の体感・見学

日　　時　1回目　平成20年3月27日（木）　午後2時～4時

2回目　平成20年4月　3日（木）　午後2時～4時

対　　象　小平市、東大和市、武蔵村山市、立川市在住の方

募集人数　各回20人（先着順）

申 込 み　はがき又はFAXに、①住所、②氏名、③年齢、④電話番号、⑤乗車希望の有無、⑥参加希望日をお書きの上、市民懇談会委員に郵先送で。

申込期限　1回目　平成20年3月19日（水）

2回目　平成20年3月26日（水）

※参加者には、こもれびの足湯特製手ぬぐいを差し上げます。

調査報告書の概要は、組合ホームページをご覧ください。

ごみ処理施設の部分更新施設整備工事の完了について

組合では、ごみ焼却施設更新時期を平成33年度とし、平成13年度から部分更新施設整備工事を進めてきました。平成18年度をもって以下の二事の全てを完了しました。

竣工年度	工事件名	内　容	事業費(千円)
平成13年度	3・4・5号ごみ焼却施設排ガス高度処理施設整備工事	ダイオキシン類やばいじんなどの排出濃度の低減を目的に、従来の電気集じん器に替えてバグフィルタ（ろ過式集じん器）を設置した。	1,554,000
平成14年度	3号ごみ焼却施設耐震補強工事	耐震強度の向上などを目的に、柱、梁及び床の補強などを行った。	92,400
平成15年度	3号ごみ焼却施設ごみクレーン設備改造工事	ダイオキシン類対策などを目的に、焼却するごみの選択性能を向上させ、自動運転が可能なごみクレーンに改造した。	192,150
平成16年度	ごみ焼却施設受入供給設備改造他工事	臭気の拡散防止とごみ搬入者の安全対策を目的に、ごみ投入扉、プラットホーム出入口扉の設置、開座ごみ投入設備の設置などを行った。	67,200
	4・5号ごみ焼却施設建屋補修工事	建物の安全性の向上を目的に、コンクリート部の中性化抑制、屋上防水の取替などを行った。	52,426
	3号ごみ焼却施設白煙防止装置設置工事	白煙の発生を抑制することを目的に、熱交換器と送風機の設置、煙突の補修を目的に、煙突とスチームの取替、外部清掃などを行った。	197,400
	3号ごみ焼却施設建屋補修工事	建物の安全性の向上を目的に、屋上防水や鋼鼻の取替などを行った。	57,225
平成17年度	4・5号ごみ焼却施設ガス冷却灰搬送設備撤去工事	更新時期を考慮した補修コスト低減を目的に、ガス冷却灰の搬送を従来の湿式から乾式方法に変更した。	94,500
平成18年度	ごみ収集設計装置機更新工事（平成16年度までの2ヵ年事業）	信頼性の低下した計装機器の更新と省力化を目的に、計装設備の全面更新を行った。 また、普及啓発機能の向上を目的に、会議室の改修、電光表示板類の設置などを行った。	411,600
		総　事　業　費	27億1,990万1千円

小平・村山・大和衛生組合議会議員行政視察を実施しました

・日　程　平成20年1月24日（木）～25日（金）

・視察先　1月24日（木）福島県郡山市雪久山清掃センター

1月25日（金）千葉県流山市クリーンセンター

●流山市クリーンセンター前で

（二宮議長のあいさつ）

現在、組合では粗大ごみ処理施設の更新という喫緊の課題と焼却施設の更新という長期的な課題を抱えております。これらの施設更新を進めるには、組合事業全般及び3市における資源化の方向性を明らかにしなければなりません。

今回の視察を、今後の参考にしたいと思います。

平成19年度ダイオキシン類の測定結果

焼却施設

測定項目		排出ガス	焼却灰	ばいじん（飛灰）	ガス冷却ダスト	排出水	汚泥
（単位）		(ng-TEQ/m³N)	(ng-TEQ/g)	(ng-TEQ/g)	(ng-TEQ/g)	(pg-TEQ/ℓ)	(ng-TEQ/g)
基準値		1	(3)	(3)	(3)	10	(3)
3号炉	測定日：平成19年6月6日	0.12	0.013	5.5	0.24	0.0021（測定日H19.2.7）	0.32（測定日H19.2.7）
4号炉	測定日：平成19年10月9日	0.042	0.0096	0.42	1.0		
5号炉	測定日：平成19年8月7日	0.020	0.016	0.26	0.83		

注(1)測定結果は、コプラナーPCBを含んだ値です。注(2)1ng（ナノグラム）に、10億分の1グラムです。注(3)1pg（ピコグラム）に、1兆分の1グラムです。
注(4)TEQは、毒性等価のことで、ダイオキシン類の中でも最も毒性の強い2,3,7,8-4塩化ダイオキシンの毒性等価に換算した数値です。
注(5)Nmᵌは、ノルマル立方メートルは、常況0度、1気圧の状態に換算した気体の単位です。
注(6)焼却灰（ばいじん/飛灰）、ガス冷却ダスト及び汚泥の重量は、1Pは、国税収納等の納税証書です。3号炉のばいじん は国税収納を行っています。
注(7)焼却炉の薬じん薬剤は、バグフィルタです。

周辺環境大気

（単位:pg-TEQ/㎥）

測定地点	大気環境基準	測定期間：H19.8.16～8.23	18年度平均
東大和市立第二小学校	0.6以下	0.028	0.033
小平市立中島地域センター		0.030	0.033
小平市立上水新町地域センター		0.031	0.033
立川市立けやき台小学校		0.024	0.043
立川市立立川第四中学校		0.024	0.035
立川市立若葉小学校		0.031	0.035
立川市石原児童館		0.028	0.029

注(8)周辺地点では、海陸工業地辺の大気中のダイオキシン類の濃度の測定を立川市海陸工場と連携して春季と冬季の年2回実施しています。
注(9)大気環境基準は、ダイオキシン類対策特別措置法（平成12年1月15日施行）に基づく、大気汚染に係る環境基準です。

○ごみの減量や出し方について‥‥小平市ごみ減量対策課　☎042-346-9535（直通）　東大和市ごみ対策課　☎042-563-2111（代表）　武蔵村山市環境課　☎042-565-1111（代表）　○ごみ処理施設の見学や質問について‥‥小平・村山・大和衛生組合　☎042-341-4345